

# 介護では中高年女性が沢山働いている

在宅介護を支えている「訪問介護員（ホームヘルパー）」の大部分は女性で、50歳以上の方が約60%など中高年女性が大部分を占め、30歳未満の方はごくわずかです。通所・入所の施設で働く介護職員では、40歳未満の方が約半数いて年齢層は比較的バランスがとれており、男性職員も22%います。働いている介護職の経験年数は2年以上の方が80～90%で、経験者の多い事は心強いことです。施設の介護職員に2年未満が多いことは、離職率の高さを物語っています。

家族介護が困難になったら、専門の介護職に頼ろうとする人が増えていますが、介護職の求職者が少なくなり、離職率の高いことが問題になっています。働いている方々が介護職を選んだ理由では、「働きがいがある仕事だから」58%、「人や社会に役立ちたい」35%と1、2位を占め、職の満足度では「仕事の内容・やりがい」が39%でトップを占めています。不満のトップはやはり「賃金」です。高い志をもって働いている方々が、収入や生活の面でも報われることは、介護を受ける方にとっても、介護制度をより確かなものにする為にも大事な課題です。

